

松戸市民児協だより

愛の小鳩

2025/6

No.68

[年2回発行]

編集と発行＝松戸市民生委員児童委員協議会

(松戸市役所福祉政策課地域福祉担当室 047-366-3019)

“絆”ふたたび



坂川親水広場

写真提供・松戸市

今
号
の
内
容

- 松戸市民児協令和7年度総会
- 第42回松戸市福祉大会
- 社会福祉協議会とは？
- 地区民児協紹介
「常盤平・五香・六実・小金北部」
- 部会・連絡会紹介
～防災・災害対策連絡会/主任児童委員連絡会～
- まもなく一斉改選！
- 訃報・編集後記

松戸市民生委員児童委員協議会 令和7年度総会

令和7年4月16日（水）松戸市民劇場ホールにおいて、松戸市副市長小玉典彦様（令和7年4月16日当時）はじめ多くの来賓の方々をお迎えし、令和7年度総会が開催されました。

はじめに市民児協平川会長から、「喜ばしくも令和6年度に松戸市の人口が50万人を超えました。人口増加に伴う福祉の課題も増え、多くの人々が支えを必要としている現状を我々がしっかり受け止める手として関係機関と連携をとりながら地域福祉の課題に取り組みることが不可欠です」と挨拶がありました。

来賓の祝辞の後、6年以上の活動をされた5名の委員が功労を讃えられ、会長表彰されました。

表彰おめでとうございます！



会長表彰者（敬称略）		
木下 茂太郎	明第一	
黒田 僚子	明第二	
田中 正則	高木	
鈴木 隆一	高木	
宮城 肇	高木	

なお、令和7年度の活動方針は前年度に引き続き次のふたつです。

- ① 民生委員・児童委員、主任児童委員活動の強化と推進
 - ② 災害等に備えた民生委員・児童委員、主任児童委員活動の推進
- 令和6年度事業報告、収入支出決算ならびに監査報告、令和7年度事業計画（案）、収入支出予算（案）の4つの議案すべてが審議・可決されました（代議員188名中、会場出席180名、委任状出席6名の186名が出席）。
- 最後に民生委員の歌「花咲く郷土」を全員で歌って終了しました。



平川会長のご挨拶

第42回 松戸市福祉大会

令和7年2月16日（日）市民会館大ホールにおいて、第42回松戸市福祉大会が開催されました。

第一部 式典

主催者である松戸市社会福祉協議会の小川早苗会長より、総人口の5分の1が後期高齢者となる「2025年問題」に対応するため、行政および地域の福祉関係者の協力による取り組みが必要との挨拶がありました。続いて、多数の来賓の方々に祝辞をいただきました。

その後福祉の推進に貢献のあった方々への表彰が行われ、民生委員児童委員功労者として81名が表彰されました。



おめでとうございます！

第二部 記念イベント

合唱（松戸市立常盤平中学校合唱部・松戸市立第二中学校合唱部）

若々しく素晴らしいハイモニーに耳を傾け、最後は会場の出席者も一緒に「ふるさと」を歌うなど、心が温かくなったひと時でした。



2校の生徒の皆さんの声がひとつに…

民生委員・児童委員 LINE スタンプ販売中



全民児連ではLINEスタンプ（全24種）を販売中です。（価格120円）。（購入はQRコードから）



民生委員・民児協との関係を知る 社会福祉協議会とは？

	地区社会福祉協議会 (地区社協)	松戸市社会福祉協議会 (市社協)	全国社会福祉協議会 (全社協)
始まり	1908年「中央慈善協会」(初代会長：渋沢栄一) 全社協は都道府県社協と共に1951年社会福祉事業法(現社会福祉法)に規定。市社協は1983年社会福祉法に規定。		
現会長	各地区評議員総会で選任	小川早苗	村木厚子
形態	福祉コミュニティ作りのための住民による自主組織	社会福祉法に規定される社会福祉法人	社会福祉法に規定される社会福祉法人
構成団体	地域福祉の推進を目的とする団体(各町会・自治会・商店会等の地区組織、 地区民児協 。その他地域福祉に関わる団体等)	地区社協、全市の町会・自治会等組織。 市民児協 ・当事者組織・ボランティア団体、NPO。社会福祉事業及び関連分野の関係者ほか	都道府県社協、 全民児連 、各社会福祉施設(連絡)協議会の全国組織、社会福祉従事者、専門職団体の全国組織
活動の財源	社協会費や共同募金など(市社協経由で配分)、寄付金、市補助金、事業参加者負担金ほか	社協会費(松戸市では世帯300円)、寄付金、市補助金、共同募金、事業受託金、利用料等事業収入ほか	会費負担金・事業受託金・事業収入・寄付金ほか
主要事業	主催(いきいきサロン、ふれあい会食会、子育てサロン、ふれあい広場、グラウンドゴルフ大会、市民運動会ほか)	ボランティアセンター、ファミリー・サポート・センター、福祉なんでも相談、オレンジ協力員推進、生活福祉資金貸付(実施主体は千葉県社協)	社会福祉団体関係者や厚生労働省等との連携。福祉サービス利用者・関係者への支援、全国の社協、民生委員、社会福祉施設等への支援など

15 地区社協と 18 地区民児協		
	地区社協名	地区民児協名
1	常盤平団地	常盤平団地
2	馬橋	馬橋
3	小金原	小金原
4	常盤平	高木 常盤平
5	東部	東部
6	小金	小金北部 小金南部
7	新松戸	新松戸
8	矢切	矢切
9	明第1	明第1 明第2
10	本庁	松戸
11	馬橋西	馬橋西
12	明第2東	明第3
13	明第2西	明第4
14	五香松飛台	五香
15	六実六高台	六実

民生委員が社協活動で果たしている役割

- * 民児協は**社協の重要メンバー**として、その運営に深くかかわっています。
- * 地区民児協・個々の民生委員として、地区社協の各主催事業に協力しています。(ふれあい会食会、子育てサロン……)
- * 市社協が設置する「福祉なんでも相談」相談所において、相談員として委嘱された民生委員が相談に応じます。
- * 社協の生活福祉資金貸付制度において、民生委員は①制度の広報、②貸付の相談および援助、③県社協・市社協の要請に基づき当該世帯の調査および生活実態の把握を行います。
- * その他多方面で、住民と社協との橋渡しをします。

「まっころん」は松戸市社会福祉協議会創立60周年を記念して誕生したマスコットキャラクターです。まっころんの歌(YouTube配信中)もよろしくね!
<https://www.youtube.com/watch?v=EyWJcz68lwg>



◆松戸市社会福祉協議会から◆
 社協の事業や活動の多くは、民生委員の皆さんによって支えられています。

LINE スタンプも販売しているよ



活動紹介

常盤平地区民児協

会長名：上村 佳子 直近の委員数：20名
 キャッチフレーズ：「我々は気づき 傾聴^{きき}そして 寄り添います」
 町会・自治会：7町会 3自治会
 小・中学校：市立小学校5校 市立中学校4校
 施設等：常盤平地区社協 金ヶ作公園
 地区定例会：毎月第2土曜日 開始時間9：00～



ふれあい会食会で楽しいひと時を提供

常盤平地区は、松戸市のほぼ中央に位置し、京成電鉄松戸線（旧新京成線）の常盤平駅と五香駅を最寄り駅として、「さくら通り」や「けやき通り」など景観の良い通りを有する区画整備された住宅地です。医療機関や商業施設、小中学校が整ったとても住みやすい地域です。近年は高齢独居の方の施設入居などに伴い、空家から更地そして「分譲中」ののぼり旗を経て、住人が若い世代へと代わっていき地域も増えていきます。

個々の委員の活動と並行し、地区社協や包括支援センターと連携して、より充実した活動につながるよう委員一人ひとりが努力してまいります。



定例会は情報の交換・共有の場

です。コロナ禍以前の活動を知らず、委員が少なかったため、委員間で活発に情報を交換・共有し、意見を出し合える関係の構築を心がけています。新しい感性のもとで、今までとはひと味違った活動をしていくよう日々模索してまいります。

五香地区民児協

会長名：中村 康子 直近の委員数：33名
 キャッチフレーズ：「地域の力 みんなで結ぶ 思いやり」
 町会・自治会：13町会 20自治会
 小・中学校：市立小学校6校 市立中学校2校
 高校：県立松戸国際高校 市立松戸高校
 施設等：五香地区社協 五香・松飛台市民センター ふれあい22
 地区定例会：毎月第2土曜日 開始時間13：30～

五香地区は、京成電鉄松戸線（旧新京成線）の五香駅、元山駅、くぬぎ山駅、北総線の松飛台駅付近と非常に広範囲で、鎌ヶ谷市に隣接しています。人口約3万6千人（1万7千世帯）、高齢化率は市全体の約26.0%に対し27.1%です。また高齢者施設も多い地域です。



定例会で委員のスキルアップ

委員は、地区社協や地域包括支援センターおよび町会・自治会と連携して種々の行事に積極的に協力・参加しています。

定例会時には、各班による事例発表を行い、委員のスキルアップを図っています。3部会の活動も活発に行われ、部外研修・施設見学の際は、他の部員も積極的に参加するようにしています。5月に広報ポスター（掲示板用）と、年1回の広報誌（回覧用）を、関係機関や町会・自治会等に配布して、民児協への理解や協力をお願いします。



五香地区委員大集合！

地区民児協

六実地区民児協

会長名：池端 清子 直近の委員数：30名
 キャッチフレーズ：「むつみあい 笑顔育む 地区活動」
 町会・自治会：17町会 14自治会
 小・中学校：市立小学校3校 市立中学校1校
 高校：県立六実高校
 施設等：六実支所 六実市民センター 六実高柳老人福祉センター クリーンセンター公園 六実中央公園
 地区定例会：毎月第2土曜日 開始時間13：00

六実地区は、松戸市の最東端に位置し、東武鉄道の六実駅、京成電鉄松戸線（旧新京成線）の元山駅を利用しています。梨畑を中心とする農耕地と旧市街の六実地区、昭和40年代に区画整理が進んだ六高台地区から形成されています。

民生委員もそれぞれの地区から選出されており、地区社協事業の独居高齢者対象の「ふれあい会食会」や就学前の子どもと保護者の「子育てサロン」に協力しています。

地区民児協では、高齢者への「救急医療情報キット」の配布、高齢者の居場所づくり、



「六実っ子まつり」に協力しています



笑顔で集合・・・

交流会のハイキングへの協力、松戸医師会の行う「まちっこプロジェクト」への協力、桜まつりでのふれあい広場の運営に加え、高齢者の足となるグリーンスローモビリティに協力するなど幅広い分野で活動しています。「毎日笑顔で暮らせる地域に」と日々努力しています。

小金北部地区民児協

会長名：小野 順子 直近の委員数：21名
 キャッチフレーズ：「福祉の輪 笑顔でつくる 小金北」
 町会・自治会：12町会 4自治会 1管理組合
 小・中学校：市立小学校2校 市立中学校1校
 施設等：小金北市民センター 大谷口歴史公園 本土寺
 地区定例会：毎月第2水曜日 開始時間13：30

松戸市の北部に位置し、流山市に隣接しています。JR北小金駅の北側で戸建て住宅が多く、落ち着いた街並みとなっています。近年、高齢者施設も増えています。

活動としては、他の民児協同様、地区社協事業への協力を行っています。松戸市が進めている「多世代まるごと居場所づくり」にも毎月多くの委員が参加し、積極的に関わっています。

研修については、3部会それぞれその部内研修と全体で行う全体研修、施設訪問など活発に行っています。

地区独自の活動としては、生活困窮家庭への支援とし



令和6年度無料食糧頒布会



多世代まるごと居場所づくり「小金わくわく農園」

て「無料食料頒布会」を地区内3カ所で開催し、それぞれ50家庭分の食料を配布しています。学校との関係も良好で、見守り活動等で協力しています。地区の町会・自治会との連携を進めるために、町会・自治会の役員会に委員が参加させていただいています。活動は多岐にわたりますが、委員の自主性を重んじて楽しく参加できるようにしています。

「災害にそなえ、みんなで助け合い」

部会/連絡会紹介

防災・災害対策連絡会



防災・災害対策連絡会
代表 相田 澄男
(高木地区)

昨年の能登半島地震を始めとして、日本各地で大地震が頻発しております。能登半島地震は令和6年1月1日に発災し、1年半が経過しましたが、地域全体が復興するまでには、まだまだ巨額の資金や期間を要すると思います。

今後予想されている大地震として、南海トラフ巨大地震や首都直下地震などがありますが、人口密集地帯で「もし明日起きたら・・・」と思うと、想像を絶するものがあります。

自然災害は止めることも、いつ起こるのか予測することもできませんが、その準備や対処方法を勉強し、被害を少しでも抑えることは可能です。

我々松戸市民が安心して穏やかに暮らせることを願って学んでいきます。



今期の防災・災害対策連絡会の顔ぶれです

特徴

施設見学や防災講座の受講後には、感想や反省などの意見交換を行います。さまざまな感想や今後の展望など、貴重な意見が活発に出されます。便宜的に代表と役員を決めています。一人ひとりが各地区の代表として参加しているとの気概を持って活動しています。

活動目標

松戸市、千葉県、東京都および国の防災施設や研究所など、関東近郊には重要で立派な施設があります。こうした施設の見学や防災講座の受講を通して得たさまざまな知識を、地区民児協の活動に役立てていきたいと考えています。

活動実績	
年月日	主な事業
令和5年度事業	5年5月25日 地域福祉担当室出前講座「災害時における避難行動要支援者名簿の活用方法」
	7月27日 上記の意見交換
	9月28日 施設見学「千葉県西部防災センター」
	11月22日 危機管理課出前講座「災害に対する備え～みんなで守ろう！ みんなの町～」
	6年1月25日 上記の意見交換・1年間の反省と次年度への展望
3月28日 令和6年度の事業計画決定	
令和6年度事業	5月21日 施設見学「国土交通省関東技術事務所建設技術展示館」
	7月25日 上記の感想・反省等意見交換
	9月26日 施設見学「防災科学技術研究所」・「建設技術研究所」(研究センターつくば)
	11月21日 建築指導課出前講座 「住まいの耐震対策」
	7年1月23日 上記の意見交換・1年間の反省と次年度への展望
3月27日 令和7年度の事業計画決定	



「大切な子どもたちの未来を地域と共に」

部会/連絡会紹介

主任児童委員連絡会



主任児童委員連絡会
代表 今仲 奈保美
(東部地区)

主任児童委員は主に小・中学校に直接つかがい、情報の共有や子どもたちの見守りを行っています。今日ではネグレクトを始めとした児童虐待やヤングケアラーなど、潜在的な課題が多くある状況です。何か気になることがあれば、いつでもご相談ください。各地区主任児童委員一同、誠心誠意、対応に努めてまいります。

運営

年間、隔月(奇数月第3水曜日)に連絡会を行っています。主に講演会や、委員同士の情報交換と情報共有をします。そのほかに役員会で計画を立てて、施設見学研修も行っていきます。



令和6年度7月 施設見学



令和7年度1月 講演会

特徴

児童虐待などの問題解決に向けて、各地区を担当する民生委員・児童委員や福祉事務所、学校などと連携を取りながら活動をしています。

活動目標

どんな活動を行えば良いかを勉強するため、講演会を開いたり、ミニディスカッションを行います。地区ごとにどんな課題があるかわかるとともに、子育てサロンや学校との連携の仕方についても話し合っています。常に子どもたちのために何ができるかを模索しています。



令和5年度活動報告

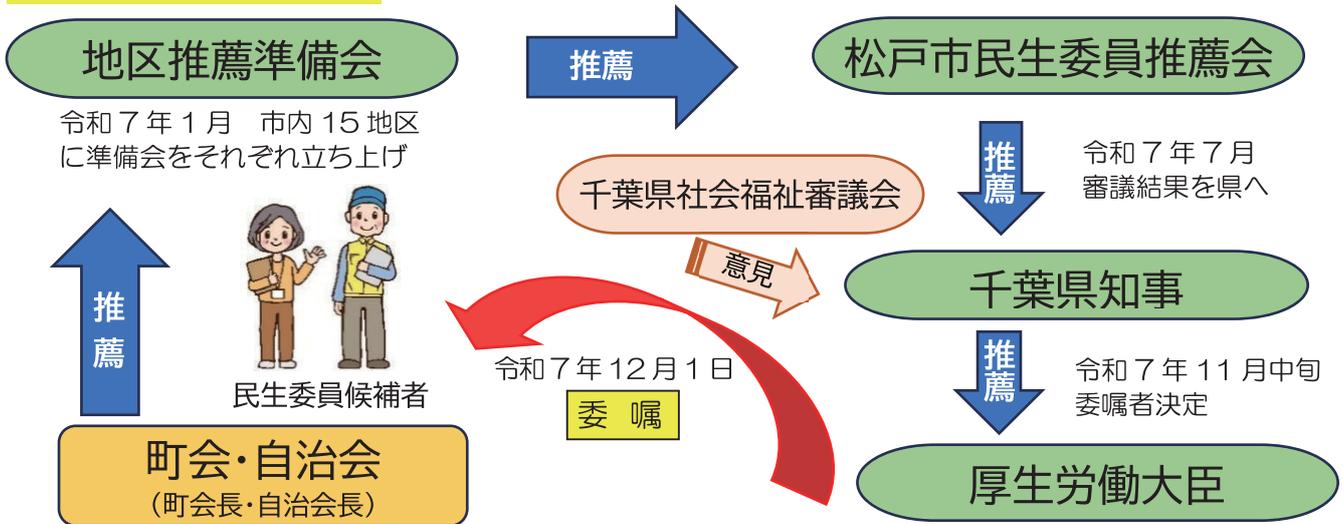
5月	会計報告・活動報告、予算・活動計画 グループディスカッション
7月	講演会 ①『子ども食堂を通じて、今私たちに出来ること』 講師 ワイワイガヤガヤ食堂 澤谷 きい子氏 ②『子ども食堂の活動について』 講師 小金ほのぼの食堂 安達 里季氏
9月	施設見学 「児童養護施設 ほうゆう・キッズホーム」
11月	講演会 『不登校支援の現状と課題』 講師 景山 益代氏 塚田 明美氏
R6・1月	講演会 『学童の現場から見る子どもたちの今』 講師 河原塚放課後児童クラブ 丹野 雅博氏
R6・3月	地区ごとの1年を通しての活動報告

令和6年度活動報告

5月	会計報告・活動報告、予算・活動計画 グループディスカッション
7月	施設見学 「きぼーる 千葉市子育て支援館」
9月	講演会 講師 スクールソーシャルワーカー 神山 裕也氏
11月	講演会 講師 松戸地区保護司会 齋藤 栄先生
R7・1月	講演会 講師 柏児童相談所 中村 知子氏
R7・3月	千葉県主任児童委員研修会

まもなく一斉改選！

〔推薦から委嘱まで〕



〔委嘱の要件〕

- * 委嘱日（令和7年12月1日）時点で、民生委員・児童委員は新任・再任とも78歳未満、主任児童委員は新任65歳未満、再任68歳未満
- * 松戸市議会議員の選挙権があること。
- * 「人格見識高く、広く社会の実情に通じ、且つ、社会福祉の増進に熱意ある者」「児童福祉法の児童委員としても、適当である者」（民生委員法）

〔身分と任期〕

- * 非常勤の地方公務員（特別職）
- * 任期は3年（補欠の民生委員の任期は前任者の残任期間）

一斉改選の流れを確認し、改めて民生委員に求められている役割について考えてみましょう！

〔松戸市の定数と現状〕

- * 定数は、厚生労働大臣が定める基準に従い、千葉県知事が松戸市長の意見を聞いて定める。
- * 松戸市の定数547名。4月1日現在501名が任命（欠員46名）。充足率91.6%

〔民生委員のなり手〕

担い手確保が難しい理由(最多)＜令和元年一斉改選時＞：「高齢者の就業率が高くなり適任者を探しにくい」（厚労省令和6年6月検討会資料より）

就労継続や既に地域の役職者であったり、あるいは家庭に要介護者が・・・など、委嘱要件は満たし熱意もあるが、時間的制約で委嘱に至らない方も地域には案外多いのかもしれませんが。民生委員活動も、連絡はLINEで、申込はスマホで、研修はYouTube視聴で・・・と近年大きく変化しています。限られた時間でも活動が可能な環境整備については、国の検討会等でも議題に上がっています。

働いているから・・・と最初からあきらめず、周囲に声をかけてみましょう。最も心強いのは、民生委員には地区民児協や市民児協での仲間がいることです。「なり手探しは、地域コミュニティづくりの第一歩」

「愛の小鳩」68号
発行日 令和7年6月1日
発行責任者 松戸市民生委員
児童委員協議会
平川 茂光

編集後記
今回で5回目の作成となり、少し慣れてきた感があります。各委員が意見を持ち寄り、より良くすべく努力をしています。民児協の活動がより多く伝わることを願って後記いたします。
(広報2班・狩野)

【訃報】
謹んでお悔やみ申し上げます
島根眞砂子様 享年73歳
令和6年12月23日（矢切地区）
江口多賀夫様 享年74歳
令和7年2月22日（小金原地区）

67号P3についてお詫びして訂正いたします。
* 令和5年度事業1月17日「松ぼっくり」
⇒「まつぼっくり」
* 令和6年度事業7月19日・1月17日「障害者等グループホーム支援ワーカー」
⇒「障害者グループホーム等支援ワーカー」